

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.49	02	きらめけ! えびなっ子/	
今号の表紙	03	市民の広場	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
2月16日~3月15日は		相談	13
確定申告期間です	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時間時間 場場所 対対象 定定員
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ペページ 問問合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月~金8時30分~17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

書道をたくさん練習しました。
 海老名小学校 田中翔大さん(10歳)



写真

タイトル：元旦の夕焼け
 撮影場所：県立相模三川公園
 撮影者：中央在住
 楠 里奈さん



編集雑記

いよいよ中学生が夢を語る新コーナーが今号からスタートします。中学生の頃を思い起こしてみると、今の自分のかけらのようなものはあったのかなと思います。夢に向かうことも、夢を変えることも、夢がなくても全てよし。年齢を重ねても好奇心は持ち続けていきたいです。(あ)



花と地域のつながりを守り育む



手伝いから始まったカワラノギクの保護活動



月例運転会で自作のジオラマに鉄道模型を走らせる

相模川に架かる上郷水管橋近くにあるカワラノギク保護園場を引き継ぎ、花を咲かせ続けて20年の吉田さん。「草取りをして、毎年11月にお花見会を開きます。この時期に咲くことを忘れないでね、という気持ちです。『きれい』と言われるとうれしくなる」。仲間4人と続けてきた管理が実を結ぶ瞬間です。
 約5年前には鉄道模型愛好会を発足しました。月に一度の運転会で、吉田さんの手作りジオラマに子どもたちが自由に鉄道模型を走らせます。ジオラマには「七重の塔」を入れたり、鉄道名を「なんじゃもんじゃ」と名付けたり。好きが高じて始めた愛好会は子どもたちに大好評です。「いまは手作りおもちゃで遊ぶことは少ないし、壊れても直せるから自由に遊んでいいよって」。集う子どもたちを思い浮かべて顔をほころばせます。
 植物保護の番人として、体験の場を与えるクリエイターとして、今日も地域のつながりを育みます。

今月のえび人

吉田富夫さん
 (上郷在住・79歳)

カワラノギクを守る会副会長。県の自然公園指導員を20年以上務める。自称、県内の山と日本百名山は全制覇。里親募集で家族に迎えた愛犬との朝晩の散歩が日課。